

JAFTMA

JAPAN FISHING TACKLE MANUFACTURERS ASSOCIATION

令和2年4月30日 発行 第78号

第30回理事会開催報告

2020年3月19日、代表理事 島野容三が理事の全員及び監事の全員に対して、理事会の決議の目的である事項について、下記の内容の提案書を発し、当該提案につき2020年3月30日までに理事の全員から書面により同意の意思表示を、監事の全員から書面により異議がないとの意思表示を得たので、定款35条に基づき当該提案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされましたので報告します。

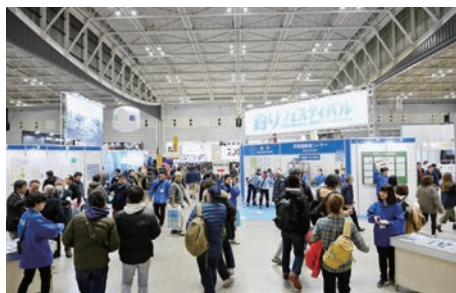
1. 理事会があったものとみなされた事項の内容

- 第1号議案 委員会活動及びプロジェクト活動
- 第2号議案 令和1年度（2019年度）収支見込 及び
令和2年度（2020年度）収支予算（案）に関する件
- 第3号議案 会員代表者変更 及び 入・退会会員に関する件
- 第5号議案 日本フィッシング会館長期修繕計画実施報告に関する件
- 第7号議案 その他報告承認事項に関する件

CONTENTS

目次

第30回理事会開催報告	P. 1
釣具の輸出入推移	P. 1
釣りフェスティバル2020 in YOKOHAMAアンケート	P. 2
LOVE BLUE事業からのお知らせ	P. 6
規格・安全委員会活動報告からのお知らせ	P. 7
企画プロジェクト ～会員向け初回無料法律相談の実施～	P. 8
会員動向	P. 8
事務局だより	P. 8



釣りフェスティバル2020 会場

釣具の輸出入推移表（財務省通関統計より）

輸出高（金額 FOB、千円）

年（暦年）	品目名	数量単位	2017年度（平成29年1月～12月）			2018年度（平成30年1月～12月）			2019年度（令和元年1月～12月）		
			数量	金額	伸び率	数量	金額	伸び率	数量	金額	伸び率
	釣 竿	pcs	7,093,072	4,277,576	103.5%	7,631,080	4,654,567	108.8%	7,905,438	4,675,379	100.4%
	釣 針	千GS	10,477,797	4,430,162	85.1%	9,045,501	3,982,482	89.9%	8,823,393	3,994,896	100.3%
	擬餌針	GS	421,650	2,833,775	116.0%	515,746	3,306,226	116.7%	656,205	3,198,152	96.7%
	釣用リール	pcs	5,842,847	9,613,970	102.2%	15,212,400	10,590,515	110.2%	42,779,475	12,282,061	116.0%
	その他（毛織、捕虫網、および釣具類）	—	—	4,217,262	116.1%	—	4,955,572	117.5%	—	4,716,830	95.2%
	輸 出 高	—	—	25,372,745	102.2%	—	27,489,362	108.3%	—	28,867,318	105.0%

輸入高（金額 CIF、千円）

年（暦年）	品目名	数量単位	2017年度（平成29年1月～12月）			2018年度（平成30年1月～12月）			2019年度（令和元年1月～12月）		
			数量	金額	伸び率	数量	金額	伸び率	数量	金額	伸び率
	釣 竿（部品を含む。）	pcs	4,190,372	14,633,224	94.3%	4,479,005	17,375,854	118.7%	4,033,263	16,694,595	96.1%
	釣 針	千GS	22,652,573	5,104,786	163.7%	22,934,786	7,764,136	152.1%	27,412,205	9,744,999	125.5%
	釣用リール	pcs	5,291,027	10,344,872	113.0%	6,245,569	10,499,219	101.5%	8,500,152	9,498,755	90.5%
	その他のもの	—	—	14,243,958	108.1%	—	11,721,629	82.3%	—	10,717,343	91.4%
	輸 入 高	—	—	44,326,840	108.2%	—	47,360,838	106.8%	—	46,655,692	98.5%

釣りフェスティバル

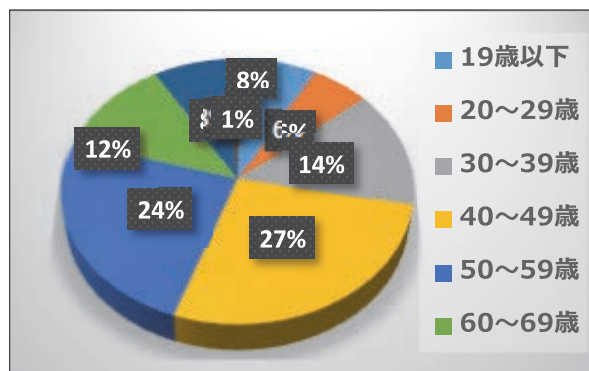
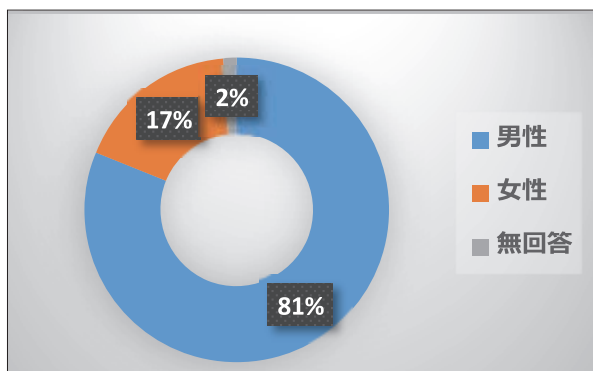
Fishing Fest. 2020 in Yokohama

釣りフェスティバル2020アンケート結果

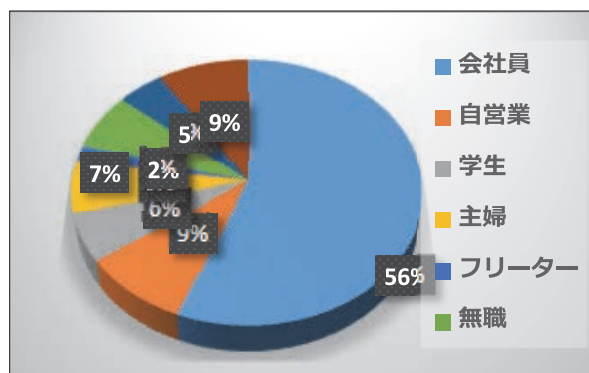
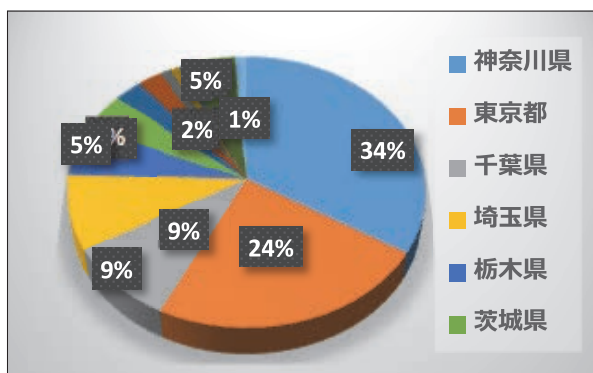
釣りフェスティバル2020開催中に、一般来場者・業界関係者・出展社の方々にアンケートを実施しています。アンケート内容は、魅力あるショーの運営に活用していくために様々な機関で検討を行っています。

一般来場者アンケート結果（一例）

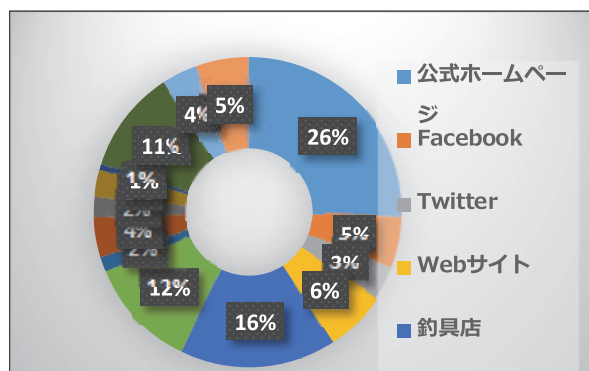
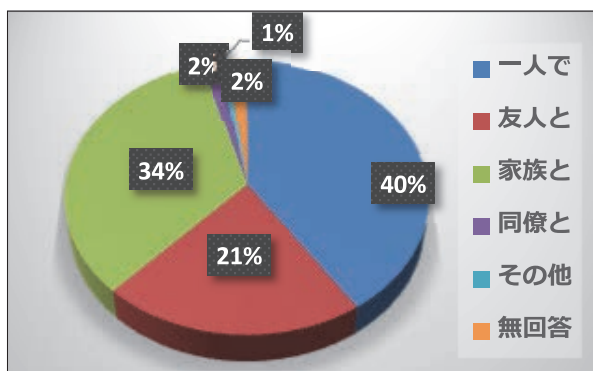
性別／年代



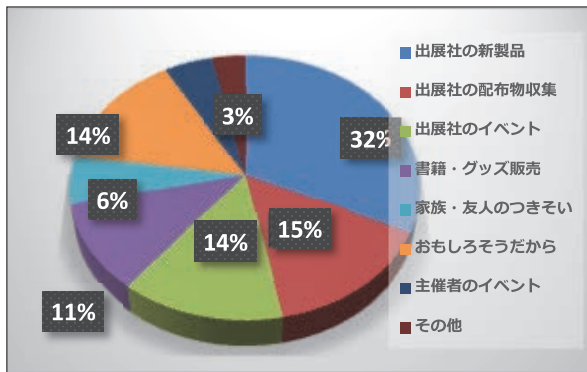
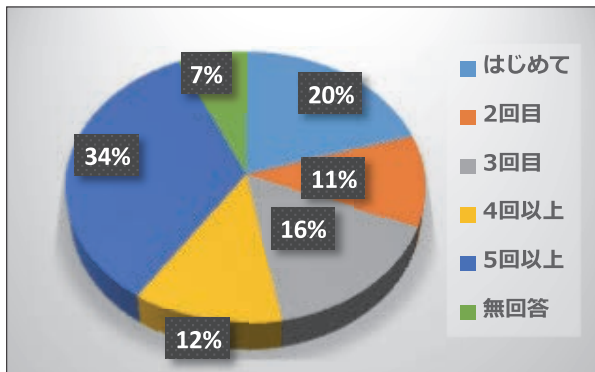
住所別／職種



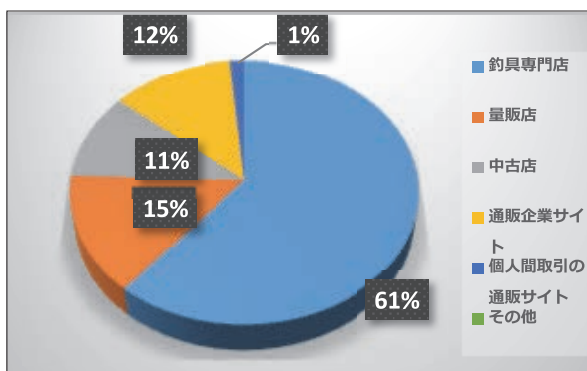
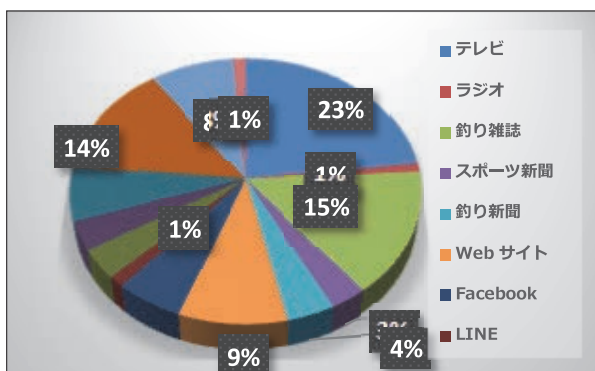
同行者／認知経路（重複回答あり）



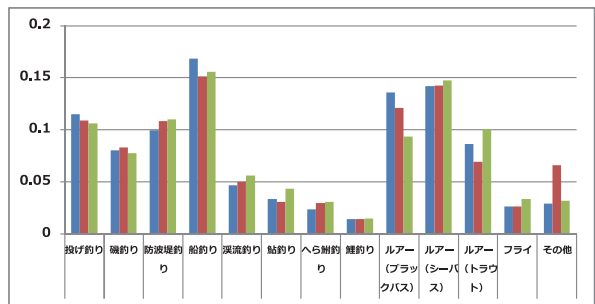
来場回数／来場目的（重複回答あり）



釣りに関する情報（重複回答あり）／釣具の購入先（重複回答あり）



釣りのジャンル（重複回答あり）



一般来場者のご意見

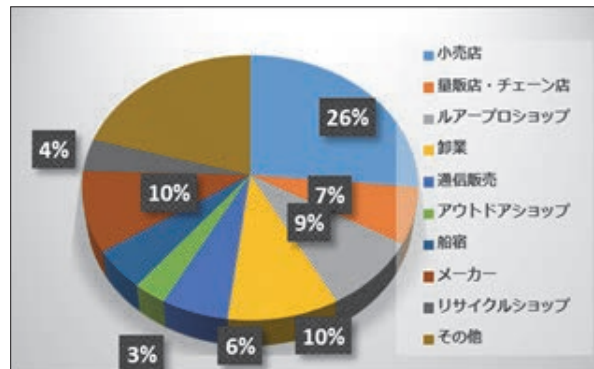
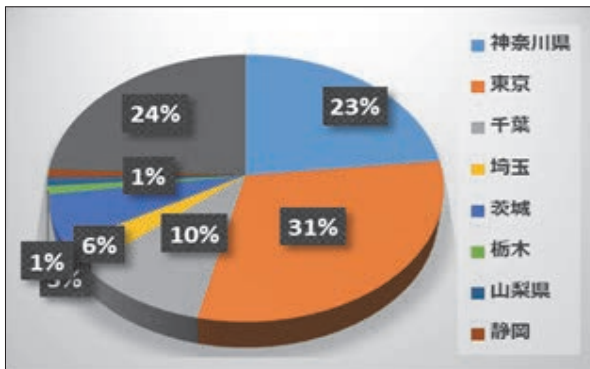
- 1) いろいろな事ができて（ブースがあって）楽しかった ※複数回答あり
- 2) 土曜日はもう少し遅くまでやって欲しい ※複数回答あり
- 3) 10数年ぶりに来ましたが、見やすく、華やかで、スマートになっていて良かったです
- 4) 楽しかったです！！ ※複数回答あり
- 5) いきなり名前が変わってびっくりした（笑）
- 6) 1度に知らなかったメーカーまで見られるのがいい
- 7) いつも盛況！各メーカーが新製品をこれに合わせてリリースするので新製品を見るのが楽しみ
- 8) 色んな道具の展示がしてあり実際に触れて良かったです
- 9) ソルトのメーカーが少なくなったので増やして欲しい。（ルアー）
- 10) フライフィッシングの特集をお願いします
- 11) 私はへら鮒をやるのですが、へら鮒用品の出展社も多く、まとめてへら鮒街道等のタイトルで顧客を呼び込んでもらいたい
- 12) 釣りは夢のある健康的な遊びです。益々活性化することを期待します
- 13) 初めてでしたが案内もわかりやすく、皆さまお優しくとても楽しかったです！
- 14) 朝一番から中に並べたのは良かった。毎年そうして欲しい
- 15) 今回初めて来たのだが、何かのついでじゃないと横浜は遠い
- 16) 大変楽しませてもらった。釣業界が一生懸命なのが伝わりました
- 17) 幕張メッセでやって欲しい、駐車場が足りない
- 18) へら鮒コーナーのようにエリアトラウトコーナーを作って欲しい。
- 19) マス釣りで、スタッフの方が親切に教えてくださったので、楽しい時間を過ごす事が出来ました
- 20) 大阪のように物品の販売をして欲しい
- 21) 出展が少なくなっている、続けて欲しい ※複数回答あり
- 22) 平日しか休めないのが金曜日の開催はありがたい



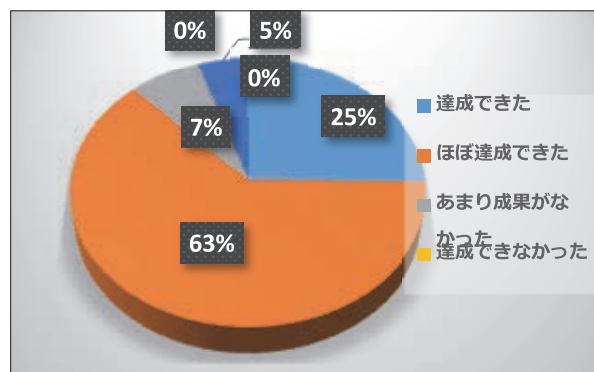
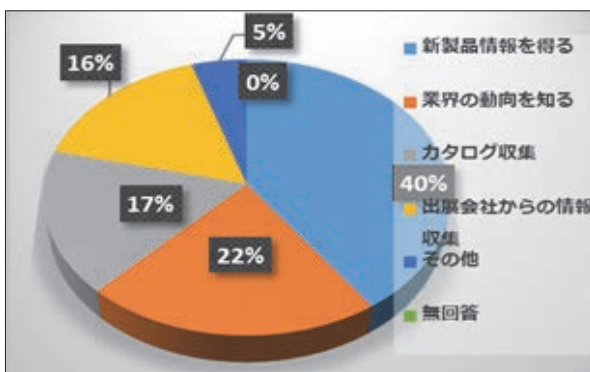
歴代アングラズアイドル

業界関係者アンケート結果（一例）

住所／職種



来場目的／来場目的の達成

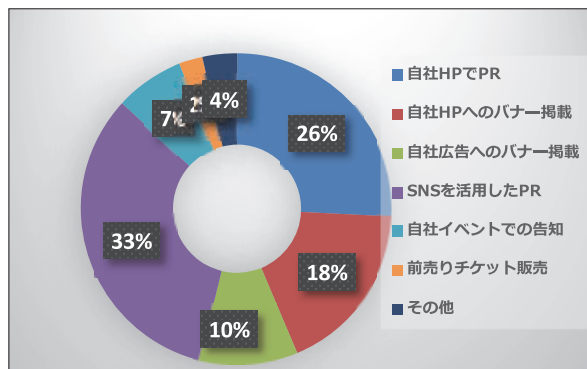
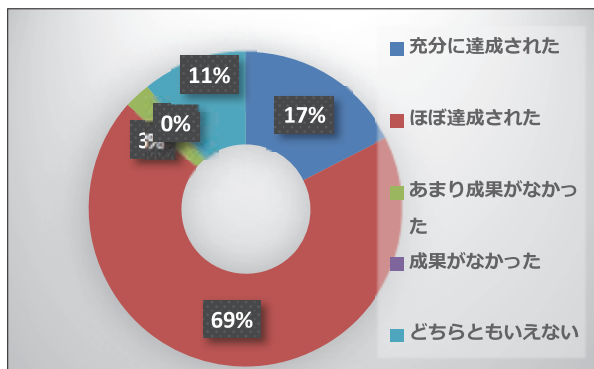


業界関係者の釣りマナーに対するご意見

- 1) ゴミ問題が悩ましい、先月も三浦の堤防が釣禁止になったのでマナーの問題はより考えていきたい
- 2) 50年間釣り記者をしていますが、マナーに関して考えると殆ど進歩がありません。『腕はプロ、心はアマで』
- 3) 仕掛等不要なもの、食事の際のゴミ類は必ず持ち帰って欲しい！
- 4) 自分達だけでなく、もっと周りの方を想う気持ちを持って欲しい
- 5) 意外と若い人より、年配の方がゴミ、場所専有など、マナーが悪いと思う。
- 6) 釣り場のライセンス制、人材はシルバー人材の活用などで釣り場の保全マナー向上を目指す
- 7) 昔にくらべれば良くなってきているが、まだまだ良くはない。今後も業界全体でマナー向上に務めていく
- 8) 最近では、船上のゴミ捨て等、なくなり（タバコの吸い殻）マナーは以前に比較して良くなっていると思います
- 9) ゴミが減らないのでゴミ箱を増やした方がいいと思う
- 10) 極端に悪い時期を知っているので、今はまだマシかも

出展社アンケート結果（一例）

来場目的／出展社取り組んだ広報（重複回答あり）



出展社のご意見（一例）

- 1) 元々は、学生（主に中高生）と接することを目的にしていたのですが、小学生以下の子供及び親御さんにも多くブースに来て頂き、また、多くの他の出展企業様とも接点ができ、非常に有意義でした
- 2) 2020年釣りフェスティバルに初めて出展させて頂きました。とても感謝致します。来場者がとても多く感じました。芸術系の商品と考えましてとても勉強になり充実させて頂きました
- 3) 今後も釣り人に喜ばれる企画、また釣り初心者や未経験者の方に来て楽しんでいただけるようなイベントを開催して欲しいと願います
- 4) 釣りフェスティバルへの改題に最初は懐疑的でしたが、来場者の反応や客層を見ていると良い方に「ハードルが下がった」印象を受けました
- 5) これだけの人数的の方々が来ていただけるイベントはそうはないと思います。しかし出展者が費用対効果などの観点からのみで出展の是非を決める風潮をなくしてほしい
- 6) 長い目で見たとき、今流行っている釣りだけでなく、いろいろな釣りがあることを知ってもらう機会にはなれないでしょうか
- 7) 引き続きビギナー、ファミリーを巻き込んで釣り人口の増加に努めていただきたい。釣りと旅行を組み合わせてPRできるようになれば、自治体の参画も増えるのではないかと思います
- 8) さまざまなメーカーが出展するので、その思惑は多岐にわたると思うが、業界的には底辺の拡大は絶対的に必要なので、会場のごく一部でアウトドアイベント等を催すのではなく、もっと大きなコラボ企画などをやらない限りは大きく変わらないのではないだろうか
- 9) もう少し販売可能範囲が広がったらすごく助かります。2年ぶりに出させて頂きましたが、2年前よりブースに来ていただくお客様が増えた感じがします
- 10) アウトドアと釣りの融合という取り組みにおいては、女性来場者や高校生以下の来場増加という答えが出ていますので、このスタイルでさらなる来場者増に繋がるフェスティバルにしていきたいと思います
- 11) 中小規模クラスのメーカーの出展が増えるような主催者側の企画を期待したいです
- 12) アウトドアジャンルの活動を継続頂き、新規流入のお客様が増えるショーになると非常にうれしく思います

LOVE BLUE委員会からのお知らせ

昨年度も皆様のおかげで、水中清掃・専門機関と連携した放流事業・水産庁後援釣り場拡大事業（ワカサギ）を無事終了致しました。今年度も会員企業の皆様、参加企業・団体の皆様のご理解とご協力のもと、つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業は、日本全国において公平に優先三事業（水辺をキレイに、サカナを守ろう、フィールドを広げよう）を推進してまいります。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

LOVE BLUE プロダイバーによる水中クリーンアップ活動

プロダイバーによる水中クリーンアップ活動（1月から3月）では、新規実施場所3箇所を含む、4県で10日間を実施（2019年度累計23道府県36箇所133日実施：3月末日現在。）引き続き、安全作業を最優先に、ご関係の皆様と連携しながら実施して参ります。

1月～3月までの実績

期間	実施日数	実施場所
3/1	1日間	茨城県土浦市 大岩田舟溜
3/18～3/21	4日間	三重県南伊勢町 奈屋浦漁港 新規
3/26	1日間	埼玉県長瀬町 荒川 新規
3/27～3/30	4日間	埼玉県和光市 荒川船溜 新規

水中清掃実績：1道1府21県133日 36箇所
7年間累計899日



三重県南伊勢町
奈屋浦漁港



埼玉県長瀬町 荒川



埼玉県和光市
荒川船溜

LOVE BLUE専門機関と連携した放流事業

2019年度LOVE BLUE専門機関と連携した放流事業は7府県のご関係先と連携をし、6魚種60万400尾放流致しました。

府・県	専門機関	魚種
青森県	(公社) 青森県栽培漁業振興協会	ヒラメ16万尾
山形県	(公財) 山形県水産振興協会	クロダイ1万尾
秋田県	(公財) 秋田県栽培漁業協会	マダイ2万尾 クロソイ2万尾 ヒラメ3万6000尾
神奈川県	(公財) 神奈川県栽培漁業協会	マダイ10万尾
静岡県	(公財) 静岡県漁業振興基金	マダイ3万尾
大阪府	(公財) 大阪府漁業振興基金	キジハタ1万尾
大分県	(公財) 大分県漁業公社	ヒラメ4万4200尾 イサキ5万6200尾
鹿児島県	(公財) かごしま豊かな海づくり協会	マダイ10万9000尾

放流実績：1府7県6魚種60.04万尾
7年間累計197.54万尾

2020年度専門機関と連携した放流事業は新たに3県が追加され10府県で放流予定になります。

府・県	専門機関	魚種
青森県	(公社) 青森県栽培漁業振興協会	ヒラメ
山形県	(公財) 山形県水産振興協会	クロダイ
秋田県	(公財) 秋田県栽培漁業協会	マダイ、クロソイ、ヒラメ
神奈川県	(公財) 神奈川県栽培漁業協会	マダイ
静岡県	(公財) 静岡県漁業振興基金	マダイ
大阪府	(公財) 大阪府漁業振興基金	キジハタ
大分県	(公財) 大分県漁業公社	ヒラメ、イサキ
鹿児島県	(公財) かごしま豊かな海づくり協会	マダイ
新潟県	(公社) 新潟県水産振興協会	ヒラメ
滋賀県	(公財) 滋賀県水産振興協会	ホンモロコ、ゲンゴロウブナ
熊本県	(公財) くまもと里海づくり協会	カサゴ、イサキ

水産庁後援 つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業 内水面釣り場拡大事業（ワカサギ）

内水面釣り場拡大事業（ワカサギ）では2019年度4自治体の採択を決定致しました。

釣り場拡大事業（ワカサギ）実施：
1道3県4自治体
3年間累計13自治体

採択番号	事業主体	実施地
010	北山湖環境保全及び安全対策会	佐賀県 北山湖
011	小国町漁業協同組合	山形県 横川ダム
012	山中湖漁業協同組合	山梨県 山中湖
013	新篠津村	北海道 しのつ湖

地球環境基金 企業協働プロジェクト LOVE BLUE助成

独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金と連携したLOVE BLUE助成では、本事業で採択された水辺の環境保全を目的に活動する12団体（2015年度助成開始以来累計48団体）が、各地で活発に活動されています。各団体の皆様からは「LOVE BLUE助成のおかげで、より充実した活動が行えており、釣人の皆様に深く感謝します！」とお喜びの言葉をいただいております。引き続き、水辺を守る皆様と連携しながら展開して参ります。

2019年度採択団体（12団体）

都・県	団体名
宮城県	みやぎ環境とくらしネットワーク
山形県	パートナーシップオフィス
埼玉県	ジョイライフさやま
東京都	全国川ごみネットワーク
東京都	未来の荒川をつくる会
兵庫県	神戸海さくら
石川県	能登半島おらっちゃん山里海
熊本県	次世代のためにがんばる会
長崎県	やったろうde高島
福岡県	ふくおかFUN
福岡県	宗像フェス実行委員会
鹿児島県	くすの木自然館

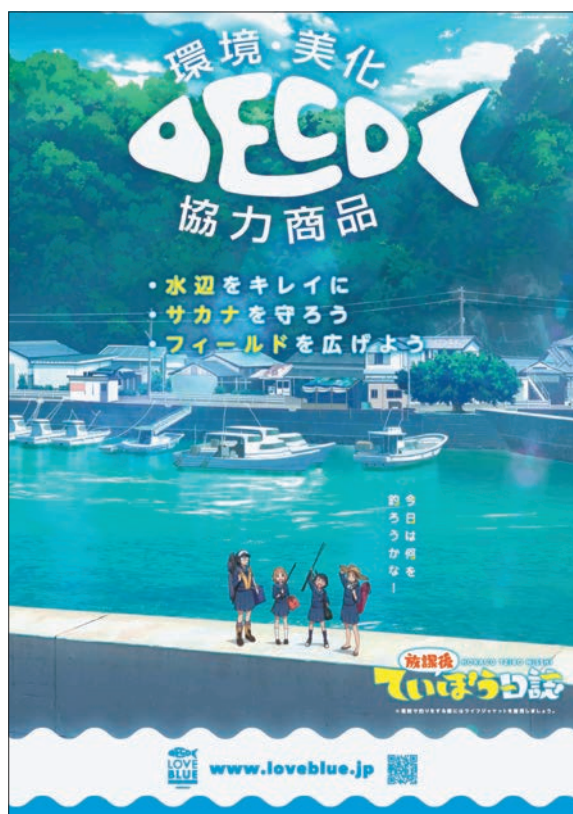
2020年度採択団体は新規が3団体含む 合計11団体になります。

都・県	団体名
宮城県	みやぎ環境とくらしネットワーク
山形県	パートナーシップオフィス
埼玉県	ジョイライフさやま
東京都	全国川ごみネットワーク
東京都	DEXTE-K（新規）
神奈川県	スピリッド・オブ・セイラーズ（新規）
兵庫県	神戸海さくら
石川県	能登半島おらっちゃん山里海
香川県	アーキペラゴ（新規）
福岡県	宗像フェス実行委員会
鹿児島県	くすの木自然館



コラボポスターの作成

放課後ていぼう日誌とのコラボポスターを作成いたしました。



規格・安全委員会からのお知らせ

ライフジャケット安全・啓発 ワーキンググループ

規格・安全委員会LJWG（高階才文リーダー）では、ライフジャケット着用の啓蒙から点検の重要性を伝えるにあたり、「ライフジャケットは、着用前に自主点検が必要です」という新しいポスターを作成致しました。ポスターにつきましては、順次お配り致します。



企画プロジェクト ～会員向け初回無料法律相談の実施～

会員の皆様へ、初回無料にて法律相談をご利用頂けるサービスのご提供を行っております。初回無料法律相談の詳細は、別添資料をご覧ください。

会員動向

《入会会員》

会社名 株式会社ワイ・ジー・ケー
代表者 代表取締役 齊藤 隆文 氏
〒771-0360
住 所 兵庫県南あわじ市福良乙986-2
(TEL) 088-683-7878 (FAX) 088-683-7744

《移転》

井ノ口物産株式会社
〒559-0033
大阪府大阪市住之江区南港中4-22-1115
(TEL) 06-6615-8878 (FAX) 06-6613-2668

《代表者変更》

株式会社清水
代表取締役 藤原 麻由子 氏
旧代表者 清水 知子 氏

ラバラ・ジャパン株式会社
代表取締役 ミイカ タルナ 氏
旧代表者 北出 弘紀 氏

株式会社エイテック
代表取締役社長 池永 朋也 氏
旧代表者 池永 正憲 氏

株式会社ゴーセン
代表取締役社長 田淵 光仁 氏
旧代表者 木村 純之 氏



事務局だより

- ◆ 現在の新型コロナウイルスの状況を踏まえ、政府並びに各自治体からの情報を基に、予防並びに、感染・蔓延防止のために、皆様のご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。
- ◆ 総務省・経済産業省より、工業統計調査を2020年6月1日現在で実施するご案内がありました。本調査は、製造業を営む事業所を対象に1年間の生産活動に伴う製造品の出荷額、原材料使用額などを調査し、製造業の実態を明らかにすることを目的としています。会員皆様には、調査にご理解とご協力いただきますようよろしくお願い致します。

JAFETMA
JAPAN FISHING TACKLE MANUFACTURERS ASSOCIATION

一般社団法人
日本釣用品工業会

〒104-0032東京都中央区八丁堀2-22-8日本フィッシング会館5F
TEL 03 (3555) 0101 (代表) FAX 03 (5542) 2929 <http://www.jaftma.or.jp/>